

2021年度の環境目標説明します



本年度の環境目標5項目が決定しました。まずは電気です。本年度の目標は、Nサイトを含む総使用量です。毎年電気使用量削減は、苦勞しています。各位の節電意識を継続して低減につなげてください。一般廃棄物は、削減出来る対象が、各部署で違うことから、部署毎に減らし方について提案いただき、経過を確認することにしました。新しい取り組みで混乱を招くことも予想されますが、皆さんのご理解とご協力をお願いします。エコキャップ回収は従来通りですが、昨年実績が13,700個に達しています。更に回収量を増加させることは厳しいところまで来ています。こちらもご協力をお願いします。美化活動も従来通り実施します。最後の環境教育ですが、ここで言う教育とは、環境に対する知識を高めていけるよう昨年の「環境クイズ」のようなイベントを計画し実行します。今回もふるってご参加ください。是非、フロアに掲示してある**環境宣言**を必ず確認してください。お願いします。

一般廃棄物と産業廃棄物の違い

廃棄物には、一般廃棄物と産業廃棄物があります。産業廃棄物は、一般廃棄物として捨てることはできません。産業廃棄物の定義は「生産プロセスで発生するもの」と規定されていますが、最終的に担当者が判断します。一般廃棄物の中に入れて欲しくないものは、使い終わった安全靴です。必ず、担当者に渡してください。また、図面はすべて、機密文書扱いです。時々、製缶図面が包装紙についたまま処分されています。注意してください。中身が入っている、瓶、プラスチック容器は処分できません。使い終わったチューブなども産業廃棄物です。一般ごみには入れないでください。まとめて担当者に渡すようお願いいたします。迷ったときは、ご相談ください。

美化活動仕切り直しです

3月26日の美化活動は、雨は上がりましたが、土手付近の草が水分を含んでいる上、回収した廃棄物も分別に手間がかかるため延期を決断しました。延期後の日程は環境会議で検討し、今期の予定を加味したうえで報告します。2021年度は実質的に、3回行うこととなりますが、是非ご理解いただきご協力をお願いします。実施方法、活動範囲も改めて検証します。今までは季節の良い時期を選択できましたが、暑い中、行うことも予想されますのでご了承ください。

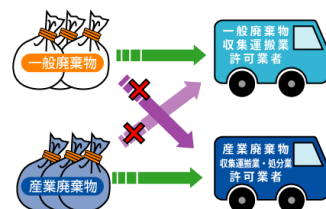
気象変動の緩和について 第1回「地球は、変化しています」

最近、日本に近づいてくる台風が、勢力を増していることは、皆さんご承知の通りです。原因は様々に言われていますが、海水温の上昇も要因と言っても間違いありません。海水温が上昇すれば大きな勢力を維持したまま、日本に近づく頻度が増えます。また、海面が上昇し、洪水が起こりやすくなります。右のグラフは、一年間に起きた全国のゲリラ豪雨回数を示したもので、傾向として右肩上がりになっています。自然の中で人間は無力で、やっと地球温暖化を阻止するために国際協調の枠組みが出来つつあります。でも、残念ながら道半ばです。まずは現状を知り、多くの人が地球環境保全の重要性を理解することです。今年は12回にわたり、そうした問題を提起して行きます。

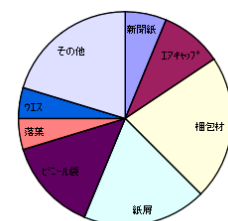
最高責任者のコメント ～ 環境活動に近道はない ～

2020年の環境目標中、美化活動が延期になったが、本年度にずらして実施する。2021年の環境目標5項目は、電気使用量削減、エコキャップ回収、美化活動に加え一般廃棄物の減量に取り組むこととなった。廃棄物に関しては、環境影響評価で電気と並び高い評価を得ている。今回は、減量に向けアイデアを募る案が採用されたが、環境ではこのような地道な活動こそ重要。即効力のある対応ではないが、社員全員の真摯な努力に期待する。

- (1) 電気使用量削減
- (2) 一般廃棄物減量
- (3) エコキャップ回収推進
- (4) 美化活動実施
- (5) 環境教育実行



産業廃棄物分類



当社の廃棄物占有率

今月の環境目標進捗状況

本年度の環境目標は
すべての項目で、達成出来ました。
ご協力に感謝します。



	今月の目標	今月の実績	今月の評価	本年目標累計	本年実績累計	累計達成率	全体評価
電気使用量削減(kwh)	21,731	15,794	(達)	209,780	200,764	104%	↑
エコキャップ回収(個)	1,100	1,101	(達)	11,183	13,700	123%	↑
美化活動実行(回)	1	-	×	2	1	50%	↓
社員の環境意識向上(回)	-	-	-	2	2	100%	↑
災害時連絡網構築(段階)	テスト完了	2.4実施	(達)	1	1	100%	↑